

## 店員とお客様で繋いだ救命の輪



豊島消防署では、飲食店でお食事中に倒れた方に対して懸命な応急救護を行った松本ゆきさん、根岸莉菜さん、土方佑夏さん、山下遥也さんの4名に対し、6月5日、「消防総監感謝状」を伝達しました。

令和5年5月、豊島区東池袋1丁目の飲食店にて、お食事中に喉に食べ物を詰まらせて倒れた女性に対し、店員とお客様の勇気ある連携で、119番通報、心肺蘇生法、AED搬送より、「救命の輪」が繋がれ、消防隊、救急隊に引継ぎ、救命されたものです。

受賞した松本さんは「突然起きた出来事でしたが、勇気を出して、居合わせた看護学生のお客様の力もお借りし、ドラマのような連携ができました。応急手当のやり方を日頃からよく確認することの大切さを実感し、両親や身近な友人にも伝えました。今回、お客様を助けることができ、本当に良かったです。」と話されました。